町の産業振興

問「鳩山に来たくなる理由」創りを

答 引き続き研究・検討をしていく

日坂 和久 議員



鳩山に来たくなる理由を創ろう

産業間連携による振興・活性化

問 町の第三次産業振興・活性化のために、町が取り組んできた周辺環境整備は何か。

答 土地利用では、「ちょっくま」や泉井交流体験エリアの拠点活用で、飲食・物販・観光・交流等の需要を生み出し、消費拡大につなげた。創業支援では、商工会を窓口に経営・財務・人材育成・販路開拓等の事業支援、マルシェにて創業支援・環境整備を進めた。公共交通では、デマンドタクシーを運行し、生活拠点と商業施設等を結ぶ移動手段を確保し、人の流れを支えた。

問 町は町の産業基盤が弱いと捉え、改善することを課題としている。その取り組みも既に実施されていると思うが、近隣自治体と類似・同様の場合、鉄道・道路・観光資源等の整備度合により、人を呼び込む魅力に差異が生じる。町民の皆さんの生活利便性向上が大切と同時に、町への来訪者を拡大させ経済活動をする環境整備が重要だ。人々が「鳩山に来たくなる理由」をつくる取り組みを行っているのか。

答 活性化策は複数実施している。

問 マルシェ、ちょっくま等を目的に来訪しても町の回遊につながるか疑問だ。点から線、線から面へつなげるべきでは。

答 指摘の通りだ。今後の面的整備にて来訪者拡大につなげたい。



東京圏をターゲットにした日帰り旅行の最適地に

町政を問う!
一般質問

定例会において各議員が政策提言しています。議会としてどのような質問・提言がなされているか、項目別に分類しました。
議員名にマーカーがついている記事が掲載されています。
議員名の二次元コードから、すべての質問項目の音声配信が聞けます。

福祉・健康

高齢者対策	関根
総合相談業務	石井計次
国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険	森
予防接種	野田・清水

子育て・教育・文化

史跡南比企窯跡	日坂
中央公民館	石井計次
幼稚園	小鷹
指定文化財	小鷹
英検補助	中山
小・中学校図書館	清水
不登校児童・生徒	清水

くらし

交通安全計画・地域公共交通計画	日坂
空き家対策	石井計次
辻川整備工事	森

町の活性化

町の産業	日坂
官民連携協定	石井徹
地域おこし協力隊	石井徹
あんず	小鷹

その他

スマート町役場	関根
予算編成	関根
地震災害・熊本地震	石井徹・中山
クビアカツヤカミキリ	石井徹・小鷹
ふるさと納税	石井計次・清水
町民との対話	野田

令和8年熊本地震

問 代理寄附制度による支援の経緯は

答 発災翌日に臨時課長会で決定

石井 徹 議員



迅速な支援を
評価します

令和8年熊本地震への対応

問 熊本地震発生後の代理寄附の実施目的は。

答 被災自治体の業務負担軽減を目的として代理寄附を開始した。

問 なぜ宇城市と氷川町を支援先に選んだのか。

答 今回の熊本地震で最大震度7を記録した両自治体を支援先として選定した。

問 今後の災害支援体制について町の考えを伺う。

答 相互応援協定や広域連携を通じて災害支援体制の強化に努める。

官民連携協定の締結

問 「熱意ある地方創生ベンチャー連合」及び「株式会社マクニカ」との包括連携協定の具体的な事業計画はあるのか。

答 現時点では両企業とも具体的な事業計画はない。ベンチャー連合では、人口減少や地域活性化などの課題解決につなげたい。また、マクニカとの連携では、DX推進や生成AI活用による業務効率化、町民サービス向上を目指していく。

問 株式会社マクニカは、茨城県境町をはじめ多くの自治体で自動運転バスの実証や導入支援を行っている。本町でも自動運転バスの導入を検討するのか。

答 地域公共交通計画で自動運転システムを調査研究としており、先進自治体の取組を調査研究していく。



ふるさとチョイス掲載代理寄付受付案内

安否確認と緊急通報

問 一人暮らし高齢者の安否確認を

答 情報を収集し研究を進める

関根 清隆 議員



元気なうちに
緊急通報の準備を！

高齢者の安否確認・緊急通報

問 一人暮らし高齢者の安否確認と緊急通報は喫緊の課題だ。町の対応状況はいかがか。

答 一人暮らしの高齢者は約1300人。町は「緊急通報システム」を提供している。これは体調不良時に緊急ボタンを押すとガードマンと救急車の要請ができる。利用者は80人。費用は月1000円から3000円くらいで、費用の不足分は町が負担する。

問 より多くの人に安く利用してもらいたい。初期費用2万円弱で月々 440円のものや、緊急時にペンダントを押すと警察や救急へ発信できるアプリもある。スマホも機能がある。検討してみないか。

答 それら緊急通報機能のシステムは著しく進歩しており、選択肢も増えたので、町としても情報収集・研究をしていく。

スマート町役場

問 町のLINEで、町民からの登録や申請を役場に行かなくてもLINEから入力できるような取り組みがある。また、申請の仕方や町民に説明すべき事項について、YouTubeを作って観てもらうことで理解をしてもらうこともできる。これらを提案するがいかがか。

答 町のLINEには現在2000人以上の方に登録してもらっている。スマート町役場は現行のシステムとの整合性を含めて研究していく。

緊急通報機器(例)



辻川整備事業

問 整備事業が完了した後の管理は

答 上熊井地区や委託事業者等が考えられる

森 利夫 議員



高齢化が著しく、地元での管理は無理だよ！

辻川等整備工事

問 東山沼遊歩道工事について概要を伺う。

答 堤体を除く池の外周に、遊歩道を整備する事業で遊歩道は透水性コンクリート舗装とし、転落防止柵を設置すると共に、南側には休憩用ベンチ等を設置する計画である。このほか雑木等の伐採や剪定、桜やイロハモミジの植栽も計画している。

問 遊歩道の幅を伺う。

答 透水性舗装をして、2メートル幅を確保する。

問 沼への流れ込み部分にヒューム管が1本埋設されているが、遊歩道の整備位置とズレがあるように思う。事実であればヒューム管の位置調整は可能なのか伺う。

答 支障があれば、内容を精査して変更等を行う。

問 沼の土手にある桜の木が、クビアカツヤカミキリの被害を受けている。対応を伺う。

答 町、施工業者、樹木医、地元の皆さん等の立会いのもとで、伐採や剪定をする桜の木を判断する。

問 辻川等整備事業が完了した後、工事区域の管理はどのようにするのか伺う。

答 産業振興課と調整したい。管理方法として、地元である上熊井地区や「ちょっくま」の指定管理者、委託事業者等が考えられる。



クビアカツヤカミキリ被害を受けた桜の木

代執行は首長の決断

問 廃屋の早期解消を

答 スピード感をもって対応する

石井 計次 議員



この廃屋、いつまで放置？これ以上の先送りダメでしょ!!

庁舎北側の廃屋、代執行の決断を

問 廃屋について今回も取り上げさせていただく。権限（決断）の一切は町長にあり、行政代執行は可能と思うがいかがか。

答 市町村長の判断で実施することは可能。

問 実施にはどのような準備が必要か伺う。

答 代執行令証の発行、従事職員への研修、責任者証の発行、警察・消防への対応依頼、執行本部の設置を行い、代執行の開始宣言・実施となる。

問 スピード感を標榜する町長に伺う。

当該廃屋の存在については、私のみならず多くの方も違和感以上のものを抱いている。代執行に踏み切れないか伺う。

答 私が町長を10年前からやっていたら、もう間違いなく対応できた。今後、県・弁護士等とも相談し、相手側から訴えられない形でやって行く。

中央公民館の敷地内の美観

問 大木から横に大きく伸びた枝・植栽がひどい状況だが管理状況を伺う。

答 指摘のとおり現在は良好な状態ではない。適切な管理経費を精査し検討したい。

問 町長にも現地確認の上、予算確保はいかがか。

答 研究し予算化が図れればと考えている。



管理経費の適正化を!!

クビアカツヤカミキリ

問 いつから繁殖が始まったのか

答 日本には12年前ごろやって来た

小鷹 房義 議員



この虫は手強いぞ。
何とかせねば!!

クビアカツヤカミキリの被害

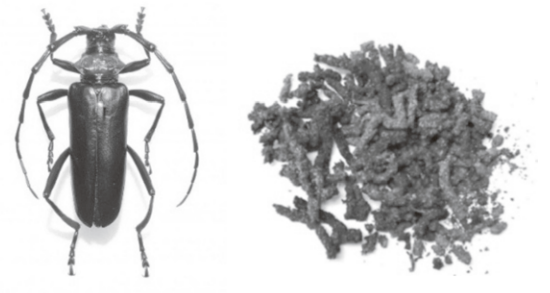
問 鳩山町での被害状況はどのようか伺う。

答 本町では、竹本地区、泉井地区、熊井地区、鳩山ニュータウン地区、石坂地区での被害が確認されている。その後の情報提供は、昨年が15件、今年は8月21日現在で、すでに59件の情報があった。

なお、本年度からは駆除していただいた方に、10匹につき、500円相当の商品券を交付している。

問 あんず栽培について、確実な予防方法があるのか伺う。

答 現時点では確立されていないが、樹木の根元にフラスと呼ばれる木くずが発見された場合は、被害蔓延防止のために、速やかに捕殺することが重要。



クビアカツヤカミキリとフラス
提供：埼玉県環境科学国際センター

幼稚園教育

問 園児をどのように育てているのか伺う。

答 教育目標として「生き生きとかがやいている子」を掲げ、遊びを通して心と体の発達の基礎を培い、園児のやってみたいという意欲を育んでいる。

また、見たり触れたり、実際にやってみたりする生きた体験を大切にし、様々な体験を通して園児の好奇心や挑戦する気持ちを引き出すことを心掛けている。

予防接種

問 副反応等についても情報提供を

答 接種判断の一助として充実させる

野田小百合 議員



副反応は誰に起きるか
分かりません

新型コロナワクチン

問 5類移行後の接種状況は。

答 令和3年9月時点の特例臨時接種（65歳以上）では、1回目接種率94.2%、2回目93.1%と極めて高い水準だった。しかし定期接種移行後は、全国的にも20%程度にとどまるなど大幅に減少している。

問 厚労省公表の健康被害救済制度の審議状況と当町における副反応被害の申請事例はあるか。

答 直近の厚労省審査会（令和8年8月7日時点）の全国累計では、受理1万5547件に対し認定9496件、否認4830件、保留21件。認定のうち死亡一時金・葬祭料支給は1078件、障害年金は223件。町としても全国累計の死亡認定1000件超は過去10年の定期接種と比べ、極めて多い数字と認識している。当町では特例臨時接種期間に1件の認定事例がある。

問 ワクチン接種を立ち止まるべきではないか。

答 安全性に対する懸念は認識している。安全性の検証や評価、接種判断は国が行うべきもの。町は国の動向を注視し、適切な情報提供と安全な接種体制の確保に努める。

※ほかにHPVワクチン、RSワクチンについても質問しています。



65歳以上と60歳以上の重い疾患のある方が定期接種対象

インフル予防接種

問 子どもにワクチン接種の助成を

答 令和9年度予算で協議・検討する

清水 秀幸 議員



受験生よ、
インフルに負けるな!

問 周辺自治体の子どもインフルエンザ予防接種費用助成制度の取り組みの状況は。

答 現在、滑川町と川越市は接種費用の助成は行っていない。他の市町村では、助成対象者と助成費用の違いはあるものの、子どもへのインフル予防接種費用の助成は行っている。

問 予防接種費用の助成について町の考えは。

答 助成制度は継続して事業を展開していくべき性質のもので、制度を安定的に維持していくためには、将来にわたる財政負担を慎重に見極める必要がある。令和9年度予算編成方針に基づき、助成について政策財政課と協議、検討を重ねる。

問 前回、財政担当と検討するとの答弁だったが、今回結果として一般財源がないということか。

答 本事業は国や県からの補助金といった特定財源がなく、財源の全額を町の一般財源で賄わなければならない。そのため、限られた一般財源を既存の福祉施策や教育環境の整備、あるいはインフラの維持管理など、多岐にわたる行政需要の中で、どのように優先順位をつけ配分すべきかとの観点から、慎重に見極めを行っている。

答 町長に就任してから毎度、各自治体が、医療機関の中でどのような事務手続をやっているのかという所も研究して進めていきたいと考えている。



安心と子育て支援の町に!!

英語検定

問 英語検定試験に補助を

答 直ちに導入する考えはない

中山 明美 議員



せめて準会場に
なってほしい

問 鳩山町の小中学生の英語検定取得状況は。

答 英語検定の準会場としての受験を実施しておらず、取得状況については、教育委員会として把握することが難しい状況。

問 鳩山町で英語検定受験料の補助を導入する考えはあるか。

答 教育環境の整備や学力向上など、限られた財源の中で優先して取り組むべき課題もあることから、直ちに導入する考えはない。

問 優先して取り組むべき課題は何か。

答 GIGAスクール構想に基づき整備した1人1台端末の更新や維持、校務支援システムの更新及び教職員が使用する端末の更新、普通教室等の空調設備の更新など計画的に対応等を行う。

問 英検3級の場合は、本会場6800円、準会場4900円。
補助がないにしても、鳩山中学校で英語検定を受けることはできないか。

答 鳩山中学校が準会場となるかどうかは、学校の判断としたい。



小学生も受験しています
英検（実用英語技能検定）HPより